

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)

【公表番号】特表 2019-508534 (P2019-508534A)
【公表日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)
【年通号数】公開・登録公報 2019-012
【出願番号】特願 2018-539382 (P2018-539382)
【国際特許分類】

C 0 9 J	7/40	(2018.01)
C 0 9 J	7/30	(2018.01)
C 0 9 J	4/02	(2006.01)
C 0 9 J	11/06	(2006.01)
C 0 9 D	11/30	(2014.01)
B 6 5 H	18/28	(2006.01)

【F I】

C 0 9 J	7/40
C 0 9 J	7/30
C 0 9 J	4/02
C 0 9 J	11/06
C 0 9 D	11/30
B 6 5 H	18/28

【手続補正書】
【提出日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の主面と、前記第 1 の主面とは反対側にある第 2 の主面と、少なくとも 2 つのウェブ縁部と、を有する基材を含む連続ウェブと、

前記第 1 及び第 2 の主面の一方又は両方の上に、前記ウェブ縁部の一方又は両方に隣接して配置された、1 つ以上の離散的な量の接着剤と、

を備え、

前記基材は、複数回の回転において自身の上に巻回されており、

各回転分は、1 つ以上の接着剤ドットのストライプによって、次の回転分から実質的に分離されて保持されている、物品。

【請求項 2】

前記離散的な量の接着剤は、それぞれがドーム形状を有する接着剤ドットを含む、請求項 1 に記載の物品。

【請求項 3】

前記接着剤は、ガラス転移温度 (T_g) が約 25 以下である硬化インク組成物を含む、請求項 1 に記載の物品。

【請求項 4】

前記硬化インク組成物は、1 つ以上の感圧接着剤 (PSA) を含む、請求項 3 に記載の物品。

【請求項 5】

前記硬化インク組成物は、硬化性インク組成物を硬化することによって得られる、請求項 3 に記載の物品。

【請求項 6】

前記硬化性インク組成物は、

炭素数 2 ～ 6 のアルキル基を有する約 50 ～ 99.89 重量部のヒドロキシアルキルアクリレートと、

ビニルモノマー、アクリレートモノマー及び（メタ）アクリレートモノマーのうちの 1 つ以上を含む、約 0 ～ 49.89 重量部のエチレン性不飽和モノマーと、

（メタ）アクリル官能基を有する約 0.01 ～ 5.0 重量部の多官能性アクリレート又はオリゴマーと、

約 0.1 ～ 10 重量部の光開始剤と、

を含む、請求項 5 に記載の物品。

【請求項 7】

第 1 の主面と、前記第 1 の主面とは反対側にある第 2 の主面と、少なくとも 2 つのウェブ縁部と、を有する基材を含む連続ウェブを準備することと、

前記第 1 及び第 2 の主面の一方又は両方の上に、前記ウェブ縁部の一方又は両方に隣接して硬化性インク組成物を離散的な量で供給することと、

インク組成物を硬化させて、1 つ以上の離散的な量の接着剤を形成することと、

複数回の回転において前記基材をそれ自身の上に巻取ること、

を含み、

各回転分は、前記 1 つ以上の離散的な量の接着剤によって、次の回転分から実質的に分離して保持される、巻取りウェブを形成する方法。

【請求項 8】

前記基材は、2 N / cm 以下の巻取り張力でロールツーロール工程で巻取られる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

感圧接着剤へと UV 硬化可能な物質からなるインクジェット印刷可能な組成物であって、前記組成物は、

炭素数 2 ～ 6 のアルキル基を有する約 50 ～ 99.89 重量部のヒドロキシアルキルアクリレートと、

ビニルモノマー、アクリレートモノマー及び（メタ）アクリレートモノマーのうちの 1 つ以上を含む、約 0 ～ 49.89 重量部のエチレン性不飽和モノマーと、

（メタ）アクリル官能基を有する約 0.01 ～ 5.0 重量部の多官能性アクリレート又はオリゴマーと、

約 0.1 ～ 10 重量部の光開始剤と、

を含み、前記組成物の粘度が、約 1 ～ 50 mPa · s であり、前記組成物の表面張力が、約 20 ～ 40 dy n / cm である、組成物。

【請求項 10】

前記ヒドロキシアルキルアクリレートは、4 - ヒドロキシブチルアクリレート（4 - HBA）を含む、請求項 9 に記載の組成物。